



Lend a Hand
手を貸そう

国際ロータリー第2620地区

Weekly Report

御殿場ロータリークラブ週報

第1832回
例会プログラム
2004.2.19
No. 33

例 会 場 / 東山荘・講堂

開 会 点 鐘 / 12:30

ロータリーソング / それでこそロータリー

内 容 / 人を認め合う地域づくり

静岡県人づくり推進委員 増田喜代子様

会 員 慶 事

誕生日

2月23日 山口 幸男君

結婚記念日

2月21日 井口 修一君・あさ様 ご夫妻

夫人誕生日

2月20日 望月 茂君 ご夫人 奈保美様

2月23日 勝又 重春君 ご夫人 佳代子様

連続出席

2月17日 勝間田豪亮君(4年間)



会 長 水口 正宏

中国の経済成長率が9%を超えたというようなニュースを聞くと、かつての彼我の差を思い浮かべると同時に、我が国の将来像を案じる思いに駆られます。

経済だけでなく、宇宙開発ロケットの失敗など、最近日本の科学技術で世界に通用するものが無くなったことが懸念されています。事実、遺伝子についてはそのほとんどの特許をアメリカが取得し、日本が持っている特許は微々たるものとされています。

そのような中で、ナノ・テクノロジーだけは日本が多くの特許を押さえているから、将来の日本を支える技術とされているわけです。ナノはギリシャ語で「小人」という意味で、1ナノメートルは1ミリの1,000分の1の更に1,000分の1

の単位で、その大きさは水素原子なら、縦に5つくらい並ぶほどだと言われてもピンときません。

全ての物を極端に小さくする技術が開発されると、いろいろな分野に応用が可能で、特に生命科学や医学の分野での応用が期待されており、アメリカでもクリントン大統領以来この技術は将来世界を変えるものとの認識から、予算を大幅に増やして一斉に研究・開発が始まったと言われています。ヒトの臓器や血液・遺伝子異常も調べられるなど、応用の夢は無限に広がっていくようです。

最近、町工場の技術者が目に見えないほど精密な機材を開発したというテレビ番組を見ました。工学技術の分野でも、応用の夢は年毎に広がりつつあり、究極の目的を達成するには克服すべき問題点は多々あるのですが、難しいからといって挑まないわけにはいかないでしょう。今や、ナノ技術はそのくらい重要になっています。資源の少ない日本は、知力・技術力で生きるしかないのですから。

さらりとした
ロータリーライフを

次回2月26日の例会

1833回 12:30点鐘 東山荘・講堂

労務管理の落とし穴

社会保険労務士 湯山 稔様



社会保険労務士は、労働問題に関する唯一の国家資格として、昭和43年に法制化されました。昨年の平成15年8月に行なわれた第35回社会保険労務士試験では、全国で51,689人が受験し、4,770人が合格しました。

各企業を取り巻く経済環境は、現在も依然として非常に厳しい状況にあります。その中でも各社が抱えている問題の一つとして、従業員の人事や労務に関することが挙げられます。

まず採用計画を立て募集をするわけですが、業種や職種によっては採用時から年齢・熟練度・免許や資格を重視する場合があります。昨今は教育期間をとる余裕がなく、新規採用は少なくなっていて、中途採用で即戦力となる人材を求めますが、求人者と求職者との希望内容が全面的に一致することは難しいのが現状です。

その為に早急に従業員が必要な場合、ある程度のところで妥協して採用してしまうことがあります。そしてそのことが、トラブルの源になってしまうことが最近よく見受けられます。もちろん何事もない

ことが多いのですが、ブラックリストに載るような求職者を採用してしまった場合は深刻な事態となります。

本年1月1日より、解雇は「合理的で社会通念上相当でなければならない」とした『解雇規定』が新設され、就業規則へ『解雇事由』の明示、更に解雇予告された者は『解雇理由』の証明書を請求することができることになりました。これにより解雇は、今までのような比較的安易で自由なものではありませんでした。例えば、これまでは採用して14日以内であれば、通告なしで解雇できましたが、これからは就業規則に明示しないとできなくなります。

労働問題が数多く労働基準監督署に寄せられていますが、特に不当解雇・賃金不払い・過労死・労災隠しの問題が増加しています。その対策として、一番の勝負どころとなる面接時に、就業規則や解雇条件を具体的に明確にしておくことや、解雇理由の正当化の為、始末書をその都度整えておくことなどが考えられます。

従業員への生活指導・技術指導・安全教育・職場の和といったことに重点を置いて、トラブルのないようにして欲しいのですが、今後益々予想される労働紛争の解決や、企業の相談相手として、社会保険労務士の必要性が一層高まっています。



紀平幸一分区代理コメント：「IMは開催しなければならない」という義務はないが、ガバナーの発言を考慮し、「IMの簡素化、経費削減」を旨とした、従来とは異なる3分区合同での開催とした。「富士山の美化」を話題として、各クラブ3名程度の出席で会議を行なうこととした。

2月12日の出席報告

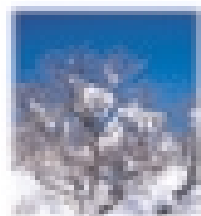
会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
61名	58名	51名	87.93%	100.00%

欠席者(7名)

林 由行君・嶋田泉太郎君・井口修一君・鈴木栄一君
狩野住夫君・水口正宏君・大森清治君

やむを得ず欠席される方は、午前10時までにご連絡下さい。

メーキャップ 林 準君 1月21日 長 泉
(5名)



根上眞一君 2月 4日 長 泉
小野寛幸君 2月 4日 G R A
芹澤正明君 2月 4日 G R A
根上陽一君 2月10日 箱 根

☺2月12日のスマイル

本年もお世話になります、よろしくお願いいたします。

伊豆中央RC・紀平幸様

第2620地区

御殿場ロータリークラブ

例会日/木曜日
例会場・事務局/YMCA東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/水口 正宏
幹 事/梶原 一正
会報委員長/勝又 誠